

西大和つうしん

2012年 1月号

No.355



台高の山 高見山(12/18)

奈良県勤労者山岳連盟
西大和山の会

西大和つうしん

第355号(2012年 1月号)

【目 次】

山行計画	-----	1
1月度・2月度カレンダー	-----	2
例会山行《11月27日》鈴鹿の山 竜ヶ岳(藤本)	-----	3・4
平日山行《12月4日》比良の山 武奈ヶ岳(藤井)	-----	5
例会山行《12月11日》鈴鹿の山 御在所岳(今井)	-----	6
例会山行《12月18日》台高の山 高見山(杉川)	-----	7
室内例会だより	-----	8

1 月 度 山 行 計 画

1月8日(日) 例会山行 比良山系《蛇谷ヶ岳》(L:多賀)

【集 合】 JR王寺駅 7:04発に乗車 近江高島駅着8:55

【コ－ス】 登山口(9:40)～須川峠～蛇谷の頭・702^祀～蛇谷ヶ峰(12:00)
～朽木(14:30) <歩行時間 5:00>

【帰宅予定】 JR王寺駅 18:30予定

※降水確率60%で中止

～白銀に覆われると、三角錐が引き立つ山へ～

1月22日(日) 例会山行 比良山系《堂満岳》(L:三島)

【集 合】 JR王寺駅7:04発に乗車

【コ－ス】 比良駅～イン谷口～大山口～金糞峠～堂満岳～金糞峠～
大山口～イン谷口～比良駅 (歩行時間:7時間)

【帰宅予定】 R王寺駅 20:04着予定

1月28日(土) 平日山行 大峰の山《観音峰》(L:島崎)

【集 合】 上牧町役場駐車場 7:00発

【コ－ス】 観音峰登山口(9:30)～八代権現神社(11:30)～観音峰(12:00/
12:30)～三ッ塚(13:30)～八代権現神社(14:40)～観音峰登山口
(15:30) ※雪の状態では観音峰往復 《歩行時間:5時間》

西大和山の会 カレンダー

1 月		2 月	
1	日	1	水 平日山行 諭鶴羽山(辻)
2	月	2	木
3	火	3	金
4	水	4	土
5	木	5	日 例会山行 六甲氷瀑(田中悦)
6	金	6	月
7	土	7	火
8	日 例会山行 蛇谷ヶ岳(多賀)	8	水
9	月	9	木
10	火 県連理事会	10	金
11	水	11	土
12	木	12	日 例会山行 三峰山(林)
13	金	13	月
14	土	14	火
15	日	15	水
16	月	16	木
17	火	17	金
18	水 原稿締切日	18	土
19	木	19	日
20	金	20	月
21	土	21	火
22	日 例会山行 堂満岳(三島)	22	水 原稿締切日
23	月	23	木
24	火	24	金
25	水 室内例会	25	土
26	木	26	日
27	金	27	月
28	土 平日山行 観音峰(島崎)	28	火
29	日	29	水 室内例会
30	月		
31	火		

例会山行
鈴鹿山系:《竜ヶ岳》(1099.6m)

【日 程】 11月27日(日) 晴れ時々曇り

【参加者】 勝尾(L)・内田・島崎・杉村・多賀・田中(悦)・田中(初)・辻林・藤井・藤本・的場・三島(計13名)

【コースタイム】 宇賀溪キャンプ村(8:42)～ホタガ谷出合(9:05/09)～尾根道出合(11:28)～▲竜ヶ岳(昼食:11:47/12:27)～長尾ノ滝分岐(14:00)～魚止ノ滝(14:41/50)～宇賀溪キャンプ村(15:16)

今年は夏の大雨で被害が大きかった大峰・台高方面への山行が減った分、比良・鈴鹿の山を訪れる機会が増えたが、今回も鈴鹿セブンマウンテンのひとつ竜ヶ岳への山行。

登山口の宇賀溪キャンプ村はちょうど紅葉が見ごろで、観光客も多い。この春、通行止めが解除された石榑峠道路(R421)も車やバイクの通行が頻繁にみられる。今回の道路改良により、冬季通行止めもなくなるとのこと。観光地としても今後一層にぎやかになるのだろう。



一方、我々はこのような表通りをはずれて奥へ進み、ホタガ谷沿いの「裏道」登山道へ。はじめ人工林の地味な景色の中で一汗かかされたあと、やがて黄や茶に色づいた自然林が

ちらほらと目を楽しませてくれるようになる。近年にも滑落事故のあったコースだけに、谷の渡渉や朽ちかけた木橋など気の抜けない箇所も。

時に冷や汗をかきながら、なかなか水の枯れない美しい谷を遡れば、

いつしか森は尽きて広々とした尾根へ。一面に広がる笹原にポツリ、ポツリと低木がたたずむ独特の眺め。その中央に女性的な山容の竜ヶ岳がそびえている。わずかに雪の残る笹の道はぬかるんで滑りやすいが、美しく開放的な眺めに心励まされつつ頂上到着。

昼食後の下りは横谷沿いの「中道」登山道。こちらは距離が短い分、かなりの斜度がある。道はいくつもの堰堤の横をまきながら下降していく。ただ二度ほど、直接堰堤の横壁を鉄の楔につかまって降りるところ、さすがにその高度感に肝を冷やしたのは私だけだろうか？一方で、往路とは違い、もっぱら自然林の卓越するこちらの谷は、赤の紅葉も多く目を楽しませてくれる。そのうちにも高度はどんどん下がり、石樽峠からの「表道」を合わせてしばらく、名瀑「魚止ノ滝」に達する。

エメラルドグリーンの水が美しい滝だ。ここで最後の休憩ののち、溪流にかかる大きな吊り橋を渡れば、にわかには家族連れなどの姿が多くなり、ほどなくして宇賀溪キャンプ村へ戻った。

鈴鹿の山はその標高のわりに斜度のある登山道が多い。今回も特に下りはつらかったが、非常に変化に富んだコースだったこともあって、その分緊張感も持続し、心地よい疲労感をもって帰途につくことができた。

(記：藤本)



平日山行
比良山系 《武奈ヶ岳》

【日 程】 2011年12月4日(日) 小雨のちくもり

【参加者】 L藤井 島崎 三島 高橋 杉川 勝尾 玉越

【コースタイム】 坊村(9:45)御殿山(11:45/11:50)ワサビ峠(11:55)
武奈ヶ岳(12:25/12:30)八雲ヶ原(13:20/13:50)北比良峠(14:10)
大山口(15:30/15:35)イン谷口(15:55)比良駅(16:30)

王寺を出るときには青空だったのに、登山口の坊村では小雨が降っていた。

雨具を使ったことがないというSさんの晴れ男ぶりに期待したが最後まで雨具の放せない一日だった。

美しい紅葉の明王院から出発。樹林の中のきつい登りを黙々と歩く。2時間かかってやっと御殿山に着くも、まったく展望はない。少しワサビ峠まで下り、楽しみにしていた展望が広がるはずの西南稜もガスに包まれていたが、足元の鮮やかな草紅葉がきれいだった。

武奈ヶ岳山頂は風が強かった。ここまでくると登山者も多く、風を避けて昼食をとっていたが、我々は写真だけ撮って早々に下山する。

下るにつれて、雨は止まないものの、雲の下に青く輝く美しい琵琶湖の展望が広がってきて歓声があがる。スキー場跡には草が生い茂り、建物がすべて撤去された八雲ヶ原は土砂崩れもあって、地肌がむき出しになっているところもあり荒涼としていた。

大きな木の下で雨をさけて遅い昼食にする。温かいものをお腹に入れてやっと心地ついた。

北比良峠からダケ道を下る。今年は紅葉が遅く、大山口ではモミジの木が多く、美しい紅葉を充分楽しめた。

比良駅に着くころにはやっと雨もあがり、長時間歩き通した満足感で帰路についた。

(記 藤井)

例会山行
鈴鹿の山 **《御在所岳》**

【日 程】2011年12月11日(日)

【参加者】CL辻・SL田中悦・三島・田中初・多賀・林・勝尾・内田
玉越・的場・杉川・橋本・坂口・今井

【コースタイム】上牧町駐車場(6:30)⇒⇒⇒山の家一の谷登山口
(8:20/8:30)見晴台(9:31)～鷲見岩(10:00)～山上広場(10:35)～
御在所岳頂上(10:52)～山上広場(11:25/11:50)～百間滝見晴台
(12:46)～スカイライン(12:56)～山の家一の谷登山口(13:25)
⇒⇒⇒上牧町駐車場(15:30)

入会后初めての山行です。集合場所に不安があったので上牧町駐車場に早めに到着、集合しているグループに近づいて見ると学生さん達だった。暗い中バイクの傍の若い女性に声を掛けTさんと確認出来ホットひと安心。暫くすると見覚えの有る方々が現れはじめました。14名3台に分乗、予定時間通り出発。

途中、休憩をして暫く走ると車窓に雪らしき白い御在所岳が見え、やっぱりこの2、3日前からの冷え込みでは、アイゼンも使う事になるのかなあと思ってる中、山の家一の谷登山口に到着。取り敢えずはアイゼンも着ける事無く、皆其々に腹ごしらえストレッチを済ませ予定より早く出発。いつも通りストックを使って歩き出しました。

早々に岩場の多い急登が続き、先輩からストックは邪魔では？のアドバイスでストックを仕舞い再出発。木の根や岩に掴まってよじ登ります。良いタイミングでの先輩のアドバイスに感謝。助かりました。

ゆっくり景色を眺め、高感度を楽しみながら登ると鷲見岩に到着、やがて足元に雪が見え始め、歩きが一段と慎重になり足元に気をとられている内に大黒岩が右手下に見えます。

随分、高い所まで来たと感じつつ雪道を慎重に進んでいると目の前が開け、青空と一面の雪景色が現れ人工の氷漠や樹氷がキラキラと綺麗、最高の天気です。

皆そろって写真撮影、湖望台、360度のパノラマを楽しんだ後少しでも暖かい所をと求めて山上広場でお弁当になりました。

予定の下山コース中道はアイゼンが要るとの事で、CL判断で表道を下りました。私達3人の新人に、先輩の方々皆さんの優しい気遣いを感じました。有難うございました。

お天気に恵まれ 山仲間にも恵まれた楽しい山行でした。 (記;今井)

例会山行
台高の山 《高見山》

【日 程】 2011年12月18日(日)

【参加者】 L林・SL島崎・藤井・田中悦・田中初・都築・多賀・辻
藤本・杉川・玉越・坂口・今井

【コースタイム】 上牧駐車場(7:00)⇒⇒⇒杉谷登山口(8:30/8:40)～小峠
(9:30/9:40)～大峠<高見峠>(10:10/10:20)～山頂(11:15<昼食>1:50)
～杉谷・平野分岐(12:35)～高見杉(13:00～13:10)～登山口(13:55)
～たかすみ温泉(14:00/14:50)⇒⇒⇒上牧駐車場(16:30)

今回の山行は楽しみにしていた霧氷、樹氷の山、高見山。天気は曇り、展望はどうか？樹氷は育っているかなと期待しつつ登山開始。登山道は人気の山らしく歩きやすいのだが倒木の多さと地滑りの痕にびっくりしながら登りました。途中、小峠から高見峠まで新人はアイゼンの歩行練習！しかし、歩きにくいことこの上なし。まだまだ練習しな駄目だなと実感しました。

高見峠よりしばらく登ると雪がチラチラ。風も強くなり一気に体感温度が下がる。展望は期待できそうにないが、樹氷は見れるかなと期待感が一気に膨らむ。山頂に近づくにつれ、かわいく育った樹氷が姿を見せ始める。思わずきれいだなぁと足が止まる。やはり雪山は美しい！これなら山頂はもっときれいかなとドキドキしながら足を進める。

山頂手前の稜線で雪が一気に増える。結構ついていて樹氷もものすごくきれい！なんですが…山頂は風が強い！まさに横殴りの強風！極寒！たまらず非難小屋へ逃げるように入りました。ここで食事タイム。あったかいコーヒーがものすごく美味しい！込み合ってきたので予定を少し早めて出発。山頂で撮れなかった集合写真を途中で撮影し、杉谷平野分岐にて温泉組と帰宅組に分かれて下山しました。私はたかすみ温泉のほうへ向かいました。こちらは樹齢700年の高見杉を見れるコース。高見杉の下へついて思ったのはやはりでかい(笑)なんぼ太いねんと思いました。700年生きている生命力に脱帽です。

そして後はひたすら温泉へ向かって下山！予定より一時間くらいはやく到着！冷え切った体をあたためました。登った後の温泉はサイコーです！今回の高見山は美しい樹氷もみれ、和気あいあいと楽しく登れ、ものすごく気持ちのいい山行でした。リーダーおよび皆様ありがとうございました。
(記:杉川)

室内例会だより

【日 時】 2011年11月30日（水）19：30～20：50 事務所

【出席者】 島崎、田中悦、田中初、多賀、辻、都築、三島、藤本
高橋、村田、勝尾、杉村、内田、的場、杉川、阪口、今井
橋本、藤井（19名）

1、山行報告

- 10月22、23日 県連交流山行 恵那山は雨天のため中止
- 10月23日（日）自主山行 鈴鹿 三池岳 L島崎 3名
- 10月30日（日）例会山行 鈴鹿 鬼ヶ牙～臼杵山 L田中初 10名
- 11月6日（日）県連ハイキングリーダー学校山行
七滝八壺～伊勢辻山西尾根 1名（他2名）
- 11月7日（月）例会山行 鈴鹿 入道ヶ岳 L島崎 3名
- 11月13日（日）公開山行 御破裂山 L林 会員11名一般13名
- 11月15日（火）自主山行 有馬三山 L藤井 4名
- 11月21日（月）自主山行 鈴鹿 釈迦ヶ岳 L島崎 3名

2、山行案内

- 12月4日（日）平日山行 比良山系 武奈ヶ岳 L藤井
- 12月11日（日）例会山行 鈴鹿 御在所岳 L杉村
- 12月18日（日）例会山行 台高 高見山 L林

3、連絡その他

- ・ 県連 永年会員章（20年以上在籍会員）に石田、多賀、藤井
3名を申請しました。
- ・ 来年度の近畿ブロック搬出講習会 2012年4月1日（日）
ハイキング部門を奈良県内で行なうため場所を検討中
- ・ 12月2日（金）山の歌の会 奈良中央公民館
- ・ 12月3日（土）腰痛・膝痛のためのストレッチ 土庫病院 5名参加
- ・ 12月25日（日）
13：00～15：30 運営委員会（救助隊は14：30～）
15：30～17：30 室内例会
17：30 忘年会 王寺さと
- ・ 王寺町 阪口百合子さん、河合町 今井雅代さん、広陵町 橋本
紀子さんが入会されました。